

ぽかぽか

76号



編集・発行
成田市社会福祉協議会
ボランティアセンター
成田市赤坂1丁目3番地1
TEL 0476-27-8010
FAX 0476-27-1265

ホームページ <http://www.naritashakyo.or.jp/>
Eメール volunteer@naritashakyo.or.jp



毎年の七夕に短冊等を全員で飾り付けし病院玄関に飾りました

成田 赤十字病院 ボランティア会

成田赤十字病院ボランティア会は、成田赤十字病院を拠点に活動しています。病院を訪れる患者さんに、ちょっとした手伝いや院内活動を通して、“心の安らぎ”を感じて戴きたいと願い日々活動を行っています。

こんな活動をしています

- ・初診及び再来受付の補助
- ・入院予定者の入院手続きの補助
- ・車椅子の消毒清掃活動
- ・その他病院や赤十字全体の行事等への参加

注目

現在メンバーが足りません
一緒に活動する仲間を探しています

相手を思いやる優しい気持ちと積極的に取り組む気持ちがあれば、どなたでもできます。



募集中

ボランティア 募集



初診再来受付に不慣れな方のサポートを行っています



安心して使用できるよう車椅子の清掃を行っています



お気軽に
ご参加ください

【ボランティア活動日】

- ★月～金(祝祭日の休診日を除く)
- ★活動中は名札と制服を貸与します
- ★できれば月2回以上(負担にならないように希望を聞きながら活動していただけます)

体験研修会を以下の通り予定しています。

- ★日時:令和7年3月24日(月) 9:30～11:30
- ★会場:成田赤十字病院 アメニティ棟2階大会議室
- ★申込:成田赤十字病院【担当】社会課
【TEL】0476-22-2311
【メール】shakai@narita.jrc.or.jp

日

赤

ボ

ラ

～視覚障害者支援の基礎を学ぶ～

視覚障害者への接し方

「ガイドヘルプボランティア養成講座」を開講しました！

【講師】NPO 法人千葉市視覚障害者協会



視覚障害者への理解を深める講義を2日間受講し、その後ガイドヘルプの実技として実際に街に出て、階段・エスカレーターの昇降や、バス・電車の乗降体験をしました。



理事長 高梨憲司氏



歩行訓練士
丹治由加子氏

- 同じ人間として付き合う。
- 主体性を尊重する。
- プライバシーに立ち入らない。
- 他の障害者と比較しない。
- まず声をかけましょう。
「お困りですか？」
「お手伝いしましょうか？」
- 困っていることは人それぞれ違います。何が必要かどのようにしたらいいのか、本人に聞くことも大切です。
- 「ここ」「あっち」等の抽象的な言葉ではなく、「まっすぐ〇〇メートル」等具体的な表現で伝えましょう。

第1回 11/19(火) 第2回 11/28(木) 第3回 12/5(木) 受講者 18名



まずは声をかけることが大切！

受講者の感想



- ★ 視覚障害者の現状や心理など詳しく教えていただき、もっと視覚障害者が生活しやすいようにみんなで考えていくことが大切だと感じました。
- ★ 何かお手伝いできないかと思っても、中々どうしたらいいかわからなかったのが、今回参加して当事者からの貴重なお話を聞くことができとても勉強になりました。
- ★ 相手の方の眼だけでなく心、気持ちを考えることがまず大切なのだと実感しました。
- ★ アイマスクをしての体験は大変怖さを感じました。(特に階段、エスカレーター、駅の人ごみの中の声) 改めてお互いの『信頼関係』が必要だと思いました。
- ★ 実際にアイマスクをした状態で、歩行や階段、バスや電車の乗降をしてみて、声がけの大切さ、相手を思いながら誘導することの大変さを知りました。

